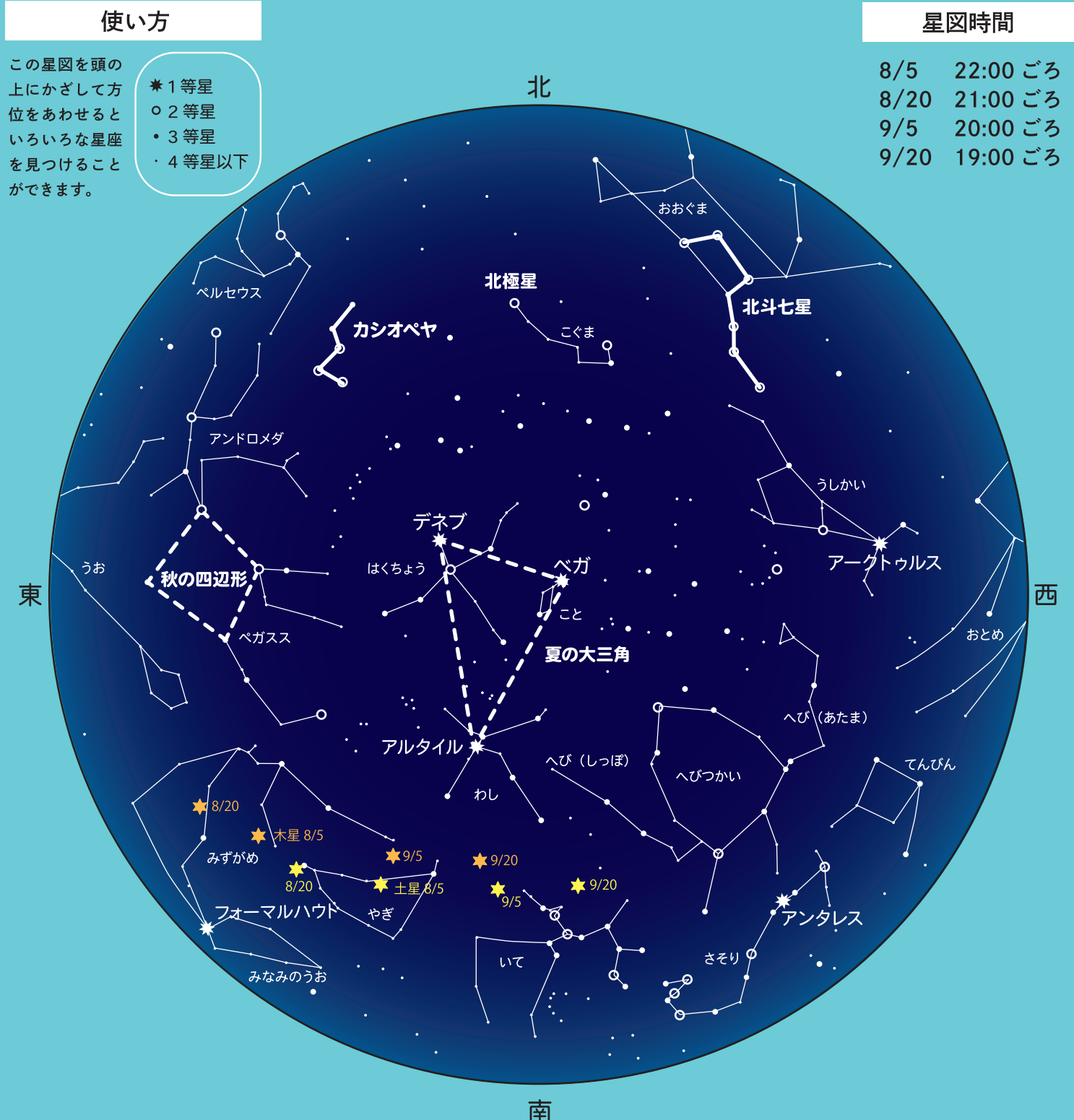


2021 SUMMER STARRY SKY

夏の星図



SORANETA COLUMN

ペルセウス座流星群を見よう！

今年のペルセウス座流星群は、月明かりがほとんどなく、とても条件が良いのでおすすめです！極大は8月13日の午前4時頃ですが、12日夜から13日明け方にかけてたくさん見られることが予想されています。街明かりが少なく、空が開けたところで「星降る夜」を体験してみてくださいいかがでしょうか？

SORANETA COLUMN

惑星が見頃だよ！

今年も多く惑星が楽しめます！夕方・西の空には金星（宵の明星）、日没後～夜・南東～南の空には木星と土星が見られます。惑星の特徴は、明るくてあまりまたたいていないことです。街中でみて見つけやすい星なので、ぜひ探してみてくださいね☆

SORANETA SUMMER THEME

七タ

たなばた

ラブストーリー

七タのあらすじのおさらい

むかしむかし、天帝という天のえらい人に織姫という娘がおり、布を織る仕事をしていました。働き者でしつこく仕事を怠らないうえに、そんな娘を心配した天帝は、天の川の向こうに住む彦星という働き者の牛飼いの青年を織姫の夫にしました。すると、二人は恋に落ちました。お互いに仕事をしなくなってしまいました。天帝はこれに怒って二人を天の川の兩岸に引き離してしまいました。二人はひどく悲しみました。天帝は哀れに思い、一年に一度だけ会うことを許します。二人はこの日を楽しみに一生懸命仕事に励みましたが、雨が降ると天の川の水かさが増して船で渡れません。「たった一日しか会えないのに……」織姫が泣いているとカササギの群れが天の川に橋を渡して織姫と彦星は再会することができました。めでたし、めでたし。

てんてい 天帝

天のえらい人。織姫の父親で超心配性。

「七タ」は秋の行事？

本来七タは旧暦の七月七日に行われるものでした。旧暦の七月七日は、現在の暦でいうと八月や九月ごろになります。ちようど春に植えた稲が大きくなり、間もなく収穫を迎える時期です。旧暦の七タは秋の行事だったのです。

これって福井の七タ？

福井を代表する王様は「織姫天皇」。天帝みたいに厳しい人だったのかな？

彦星

織姫の夫。ちょっと天然。遊ぶことが大好き。

織姫

天帝の娘。働き者で真面目だが一途な性格が裏目に。推しは彦星。

彦星が飼う牛

彦星が飼うしつこい牛。ツッコミ役。

彦星と織姫の間を流れる「天の川」のように福井を代表する川は「足羽川」。

堤防の美しい桜並木は「日本さくら名所100選」にも選ばれているよ！

セーレンプラネットフリーマガジン

ソラネタ

07-09 SUMMER

特集

七タ

たなばた

ラブストーリー

CONTENTS

七タ♡ラブストーリー

夏の星図／ドームシアター投映カレンダー／イベントインフォメーション／天文質問答えるもん！／セーレンプラネットのわくわくガイド